



平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月6日

上場会社名 株式会社エス・ディー・エス バイオテック 上場取引所 東
 コード番号 4952 URL <http://www.sdsbio.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安田 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 深澤 良彦 TEL 03-5825-5511
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績（平成25年1月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	7,769	—	249	—	160	—	112	—
24年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
(注) 包括利益	25年12月期第3四半期		66百万円 (-%)		24年12月期第3四半期		-百万円 (-%)	

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	14.37	14.37
24年12月期第3四半期	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円 銭	
25年12月期第3四半期	14,315	4,392	29.2	533.97	
24年12月期	—	—	—	—	
(参考) 自己資本	25年12月期第3四半期		4,173百万円	24年12月期	-百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年12月期	—	10.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

平成25年12月期の連結業績予想（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,695	—	1,036	—	889	—	523	—	66.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）SDS Ramcides CropScience Private Limited.、除外 1社（社名）－

（注）詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規制」第10条の5に該当するものであります。詳細は添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期3Q	7,815,800株	24年12月期	7,813,900株
② 期末自己株式数	25年12月期3Q	75株	24年12月期	75株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年12月期3Q	7,814,702株	24年12月期3Q	7,813,825株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期連結決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続きの対象外であり、この四半期連結決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は修了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は平成25年12月期第1四半期より連結決算に移行いたしました。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	1
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間は、連結初年度にあたるため、前年同四半期の数値及びこれに係る対前年同四半期増減率等の比較分析は行っていません。

当第3四半期連結累計期間(平成25年1月1日から平成25年9月30日まで)におけるわが国の経済は、昨年度末の政権交代による金融緩和等の政策に伴い、円高が是正され株価が上昇するなど、回復の兆しが見えてまいりました。しかし、その一方で欧州経済の長引く低迷、新興国における経済停滞など、依然として先行きの不透明感はぬぐえない状況となっております。

世界における農薬市場は、近年の作物価格の上昇に伴って拡大する傾向にあり、この傾向は今後も続くものとみられています。国内農業におきましては、農業従事者の高齢化、後継者不足、耕作放棄地の増加など厳しい状況が継続する中、政府のTPP交渉参加を機に、食糧・農業のあり方を見直す議論が活発化してきております。

このような中、当社グループの状況は、緑化関連剤分野である新製品や連結子会社における殺虫剤、機能性肥料等を中心に出荷が好調に推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は77億69百万円となり、営業利益は2億49百万円、経常利益は1億60百万円、四半期純利益は1億12百万円となりました。

なお、当社グループの販売する製品は、農繁期に備え、冬季から春季にかけて出荷が集中する傾向にあります。そのため、第1四半期連結会計期間(1月1日から3月31日まで)及び第4四半期連結会計期間(10月1日から12月31日まで)に売上高が集中する傾向にあり、特に第4四半期連結会計期間はこの傾向が顕著となります。

当社グループは農薬事業セグメントのみの単一セグメントではありますが、事業の傾向を示すために品目別に業績を記載します。

(殺菌剤)

当第3四半期連結累計期間における売上高は28億9百万円となりました。当社のフィリピン向けダコニール製剤の出荷が、同国を襲った台風の影響により前年同期と比べて減少したものの、中国向けの出荷は大幅に伸長し、円安の効果もプラスに影響する結果となりました。

(水稻除草剤)

当第3四半期連結累計期間における売上高は22億21百万円となりました。国内におけるベンゾビスクロン関連製剤(原体及び製剤)の出荷は、好調であった昨年末の反動により減少したものの、ダイムロン原体、グラチロール原体等その他原体が好調に推移し、売上をカバーしております。

(緑化関連剤)

当第3四半期連結累計期間における売上高は14億7百万円となりました。国内向け新製品が好調に推移しております。

(殺虫剤)

当第3四半期連結累計期間における売上高は8億45百万円となりました。国内においては、センチュウ防除剤の出荷が回復傾向にあります。また、インド子会社であるRamcides社においては、主力製品群である殺虫剤が好調に推移しています。

(その他)

当第3四半期連結累計期間における売上高は4億86百万円となりました。Ramcides社の機能性肥料が堅調に推移しています。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末(平成25年9月30日)における総資産は143億15百万円となりました。

流動資産は95億52百万円となりました。主な内訳は、たな卸資産46億85百万円、受取手形及び売掛金35億3百万円、現金及び預金6億58百万円です。

固定資産は47億62百万円となりました。主な内訳は、有形固定資産24億88百万円、無形固定資産13億28百万円(うちRamcides社買収によるのれん11億62百万円)、長期前払費用3億86百万円です。

流動負債は64億61百万円となりました。主な内訳は、短期借入金20億93百万円、1年内返済予定の長期借入金16億71百万円、買掛金10億99百万円です。

固定負債は34億61百万円となりました。主な内訳は、長期借入金29億47百万円、退職給付引当金4億58百万円です。

純資産は43億92百万円となりました。主な内訳は、利益剰余金33億43百万円です。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成25年8月7日の「平成25年12月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間から、Ramcides社の既存株主からの株式買収により連結子会社化（発行済株式65%を取得）したことに伴い、Ramcides社を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実行税率を合理的に見積り、税引前四半期当期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

・会計方針の変更

（減価償却費方法の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結会計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
 (平成25年9月30日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	658,876
受取手形及び売掛金	3,503,123
たな卸資産	4,685,403
前払費用	282,257
未収入金	140,061
その他	102,851
繰延税金資産	279,193
貸倒引当金	△99,481
流動資産合計	9,552,287
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物(純額)	1,109,691
機械装置及び運搬具(純額)	382,083
工具、器具及び備品(純額)	104,271
土地	891,545
建設仮勘定	1,182
有形固定資産合計	2,488,773
無形固定資産	
のれん	1,162,235
特許権	25,677
ソフトウェア	107,185
その他	32,911
無形固定資産合計	1,328,010
投資その他の資産	
投資有価証券	8,268
関係会社株式	208,236
長期前払費用	386,722
繰延税金資産	210,963
その他	135,810
貸倒引当金	△3,915
投資その他の資産合計	946,086
固定資産合計	4,762,870
資産合計	14,315,158

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(平成25年9月30日)

負債の部	
流動負債	
買掛金	1,099,839
短期借入金	2,093,877
1年内返済予定の長期借入金	1,671,000
未払金	584,042
未払費用	645,645
未払法人税等	136,106
賞与引当金	112,478
その他	102,748
繰延税金負債	15,531
流動負債合計	6,461,270
固定負債	
長期借入金	2,947,000
退職給付引当金	458,972
その他	55,495
固定負債合計	3,461,467
負債合計	9,922,737
純資産の部	
株主資本	
資本金	806,347
資本剰余金	73,529
利益剰余金	3,343,953
自己株式	△46
株主資本合計	4,223,783
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	823
為替換算調整勘定	△51,202
その他の包括利益累計額合計	△50,378
少数株主持分	219,016
純資産合計	4,392,420
負債純資産合計	14,315,158

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	7,769,684
売上原価	4,915,376
売上総利益	2,854,308
販売費及び一般管理費	2,605,108
営業利益	249,200
営業外収益	
受取利息	1,531
受取配当金	123
持分法による投資利益	16,805
為替差益	1,320
その他	5,590
営業外収益合計	25,370
営業外費用	
支払利息	108,627
その他	5,754
営業外費用合計	114,382
経常利益	160,188
特別利益	
固定資産売却益	978
その他	191
特別利益合計	1,169
特別損失	
固定資産除却損	1,356
特別損失合計	1,356
税金等調整前四半期純利益	160,002
法人税等	51,011
少数株主損益調整前四半期純利益	108,990
少数株主損失(△)	△3,368
四半期純利益	112,358

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	108,990
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	417
為替換算調整勘定	△42,913
その他の包括利益合計	△42,496
四半期包括利益	66,494
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	61,572
少数株主に係る四半期包括利益	4,921

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社は第1四半期連結会計期間においてRamcides社を連結の範囲に含めておりますが、Ramcides社の事業内容は、農薬等の製造・販売事業であり、当社グループが農薬事業単一セグメントであることに変更はありません。